

---

## CONTENTS

目次	1
編集方針	2
<b>CSRマネジメント</b>	3
CSRマネジメント	4
ステークホルダーとのコミュニケーション	6
<b>レスポンシブル・ケア活動</b>	10
レスポンシブル・ケア活動目標実績一覧表	11
レスポンシブル・ケア マネジメント	13
環境保全	18
製品責任・プロダクトスチュワードシップ	27
労働安全衛生・保安防災	30
レスポンシブル・ケア活動 データ編	35
<b>社会活動</b>	54
社会活動目標実績一覧表	55
お客さまとともに	56
取引先とともに	58
従業員とともに	60
地域社会とともに	68
社会活動 データ編	72
環境・社会データ算定基準	76
独立保証報告書	78

## 編集方針

住友化学では2017年より、従来の「アニュアルレポート」と「CSRレポート」を統合した「住友化学レポート」(統合報告書)をコミュニケーションツールの柱に据え、事業の取り組みや戦略、業績報告に加え、コーポレートガバナンス体制や環境・社会への取り組みなど、非財務情報と財務情報を総合的にまとめています。

「CSRレポート」は、タイトルを「サステナビリティ データブック」に改め、「住友化学レポート」を補完する報告ツールとして、主に環境および社会の側面からステークホルダーの皆さまと住友化学グループ双方にとって重要と考えられる情報を整理し、掲載しています。また、信頼性・透明性の担保として、定量的情報はKPMGあずさサステナビリティ株式会社による保証を受け、★マークを付しています。

(その他の開示情報については、データの回収方法、集計方法等P76「環境・社会データ算定基準」にて報告していますので、ご参照ください。)

当社レポートがステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションツールとして、当社および当社グループ会社のご理解の一助となれば幸いです。今後も事業活動を通じ社会の持続可能な発展に貢献することで、持続的な成長の達成と企業価値の向上に取り組んでいきます。

### 住友化学の3つのレポート

住友化学レポート	Investors' Handbook	サステナビリティ データブック
		
当社の価値創造ストーリーをわかりやすく伝えることを目指しています。	当社の事業・製品を詳細に解説しています。	環境・社会の側面から当社の情報を紹介しています。
<a href="http://www.sumitomo-chem.co.jp/ir/library/annual_report/">http://www.sumitomo-chem.co.jp/ir/library/annual_report/</a>	<a href="http://www.sumitomo-chem.co.jp/ir/library/investors_handbook/">http://www.sumitomo-chem.co.jp/ir/library/investors_handbook/</a>	<a href="http://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/">http://www.sumitomo-chem.co.jp/csr/report/</a>

## 報告書のプロフィール

### ● 報告対象組織

#### 住友化学株式会社およびその連結子会社

本文中の記述では、「住友化学」と「住友化学グループ」を以下の基準で書き分けています。

住友化学：住友化学株式会社

住友化学グループ：住友化学およびグループ会社

#### ▶ 環境データ (P11-12, P18-26, P35-53)

住友化学の生産工場および主要な連結子会社の生産工場 (国内19社、海外20社)

#### 【住友化学】住友化学単体生産工場

【国内グループ会社】 共有化目標設定会社15社生産工場 (住友共同電力株式会社、日本エイアンドエル株式会社、日本メジフィジックス株式会社、住化カラー株式会社、住化農業資材株式会社、住化アッセンブリーテクノ株式会社、株式会社セラテック、日本メタアクリルモノマー有限会社、住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社、住友化学園芸株式会社、朝日化学工業株式会社、住化加工紙株式会社、住化アグロ製造株式会社、住化プラスチック株式会社、サンテラ株式会社) また、マテリアルフロー (P23) の集計対象会社は、上記15社に情報開示会社4社生産工場 (大日本住友製薬株式会社、田岡化学工業株式会社、広栄化学工業株式会社、エスエヌ化成株式会社) を加えた19社

【海外グループ会社】 海外グループ会社20社生産工場 (Dongwoo Fine-Chem Co., Ltd., The Polyolefin Company(Singapore)Pte. Ltd., Sumika Technology Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd., Sumitomo Chemical Asia Pte Ltd, Sumika Huabei Electronic Materials (Beijing) Co., Ltd., Sumitomo Chemical India Private Limited, Zhuhai Sumika Polymer Compounds Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds (Thailand) Co., Ltd., Sumitomo Chemical Advanced Technologies LLC, Dalian Sumika Jingang Chemicals Co., Ltd., Sumipex (Thailand) Co., Ltd., Bara Chemical Co., Ltd., SSLM Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Xi'an) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Hefei) Co., Ltd., Sumipex Techsheet Co., Ltd., Dalian Sumika Chemphy Chemical Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Shanghai) Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds Dalian Co., Ltd.)

(注) 詳細なデータ範囲は、各ページごとに掲載

新たに環境データの報告対象になった関係会社・工場については、住友化学グループとして調査を開始した年度の実績データから集計

● 報告対象期間：2016年4月1日～2017年3月31日 (一部対象期間外の内容も含む)

● 発行時期：2017年8月 (前回発行 2016年8月、次回発行予定：2018年8月)

● 発行頻度：毎年

● 参考にしたガイドライン：● GRIサステナビリティ・レポーティング・ガイドライン 第4版<sup>※1</sup>

● 環境省 環境報告ガイドライン (2012年)、環境会計ガイドライン (2005年)

● ISO26000

※1 本報告書にはGRIサステナビリティ・レポーティング・ガイドラインによる標準開示項目の情報を掲載